

令和7年10月15日

国土交通省関東地方整備局

宇都宮国道事務所

バングラデシュ国の橋梁維持管理能力向上に貢献

～「持続的な橋梁維持管理能力向上プロジェクト（第1回本邦研修）」を実施～

宇都宮国道事務所では、独立行政法人国際協力機構(JICA)が主催する研修の一環として、バングラデシュ国から道路交通橋梁省職員7名を受け入れ、橋梁維持管理能力向上を目的とした研修を実施しました。

宇都宮国道事務所をはじめとする国土交通省の橋梁維持管理活動に関する取り組みを講義するとともに、実際の橋梁補修現場を視察いただき、リラックスした雰囲気の中で活発な質疑を頂きました。

【概 要】

1 研修名

JICA 2025 年度バングラデシュ国別研修「持続的な橋梁維持管理能力向上プロジェクト」

2 研修期間

来日研修：令和7年9月29日（月）から令和7年10月10日（金）

宇都宮国道事務所での受入日：令和7年9月30日（火）10:00～15:00

3 研修内容

講義：橋梁メンテナンスサイクル、発注計画、民間への広報等に関して

視察：国道における橋梁補修工事・施工管理

※研修時の詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） FAX：028-638-2871

副所長（管理） 町田（まちだ） （内線：205）

管理第二課長 末吉（すえよし） （内線：441）

1 講義の状況



2 現地視察の状況



3 研修時の状況

当事務所における、点検から工事完成検査までの事例を説明したところ、入札契約における総合評価項目の配点割合や工事完成検査の評価方法、補修工事の内容以外にも、これまでの補修経緯や基礎の形状等についてなど、非常に多くの質問を頂きました。